

うちなだ 議会だより

Vol.149

令和4年〔2022〕

5月6日 発行



政治をもっと身近に

住みよい暮らしを目指し 新規事業

…… 2 - 3

見直し 駅周辺整備事業基本構想

…… 6

中間報告② 管理公社特別委員会

…… 7

一般質問 4人が登壇

…… 9

特集 議会傍聴 内灘高校生徒会

…… 15

街かどインタビュー

…… 16



らしを目指し

3月会議
1日～15日

アカシア雨水幹線改修工事

2億円

向粟崎2丁目地内で大野川沿いにポンプ場を新設して内水排除のために機能の向上を図り、また排水路の改修工事を行う。



多子世帯学校給食費助成金

600万円

小中児童生徒が3人以上いる家庭に対し年長者の給食費を全額助成する。



住宅リフォーム助成金 2000万円

助成対象工事費の20%（上限20万円）を助成する。



令和4年度内灘町当初予算の概要は、4月発行の「広報うちなだNo.711」をご覧ください。



令和4年内灘町議会3月会議は3月1日から15日までの15日間開催された。専決処分の承認のほか令和3年度補正予算6件、令和4年度一般会計当初予算99億9800万円、令和4年度特別会計等当初予算6件、条例の改正3件、人事案件など計18議案を審議し、全て原案のとおり可決した。また、議会議案として「即時無条件でロシア軍の完全撤退を求める決議」を可決した。

（当初予算審議の関連記事は4ページ）

新規事業を ピックアップ

住みよい暮

デジタル化推進業務 700万円

電子申請システムやAIによる自動会話での対応。



地域応援クーポン

5470万円

1世帯に5000円分のクーポン券を配布。



前回配布のクーポン券

内灘町・かほく市水道管 連結事業 500万円

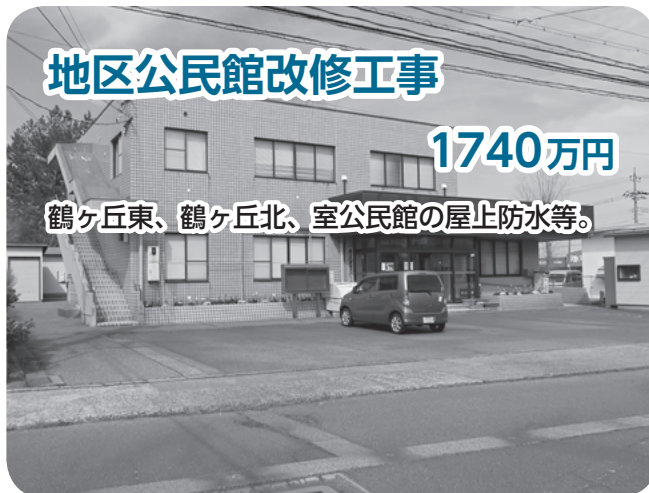
地震等による内灘橋（下写真）の水道管破損に備え、北部地区飲料水確保のため、室地内において市町相互間給水の基本調査を行う。



地区公民館改修工事

1740万円

鶴ヶ丘東、鶴ヶ丘北、室公民館の屋上防水等。



その他の主な新規事業

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・貸与型奨学金返還支援補助金 100万円
日本学生支援機構の貸与型奨学金を利用して大学等を卒業後、Uターンし県内に就職した方に交付 ・創業サポート事業補助金 190万円
起業支援事業補助金の制度を拡充 ・防水型ドローン購入費 151万円
雨天での運用も可能なドローンの導入 ・清湖小学校空調設備整備事業 3532万円
職員室、図書室、保健室等の空調設備設置 ・大根布小学校プール更衣室棟改修事業 451万円
屋上防水や天井の改修工事 ・学校給食施設改修工事 2250万円
重油タンク FRP ライニング工事等 ・歴史民俗資料館空調設備改修工事 220万円
エアコン 3 台の改修 | <ul style="list-style-type: none"> ・内灘闘争（70 周年）企画展設営業務 35万円
展示パネルの製作等 ・自動火災報知設備更新工事 1760万円
文化会館火災報知器基盤更新 ・総合公園テニスコート改修工事 495万円
人工芝張替 1 面 ・屋内温水プール非常照明更新工事 144万円
消防用照明器具取替 ・サイクリングターミナル改修工事 1200万円
トイレ改修、和室内装改修 ・行政手続オンライン化対応業務 1100万円
マイナポータルからの申請データを町基幹系システムと連携 ・子育て支援センター屋根改修工事 2270万円 |
|---|--|

当初予算審議 Q&A

給食センター築39年

問 建て替えの考えは。

答 令和12年度を目途に考えている。向粟崎小学校・清湖小学校の大規模改修が終了後。

問 10年待てということか。

答 早くとりかかれるよう前倒しできるところは進める。



建物の劣化が心配

なぜ委託料減 リサイクルステーション

問 運営内容が変わっていないのに委託料が減っている理由は。

答 令和3年度予算では、ペットボトルの処分には、1キロ約20円かかったが、12月から1キロ2円で買い取りできる変更があり、結果30万円の減額となった。

なぜやめた、 企業誘致奨励金

問 昨年度まであった企業誘致の奨励金をなぜやめた。

答 昨年度は出店が決まっていたため500万円を計上した。要綱上は残っているの
で、出店計画のある事業者があれば、今後補正で対応する。

文化会館の民間活用を

問 総額4億5969万円かけて改修が完了した。文化会館使用料の収入はいくらぐらいか。

答 令和元年度108万円。令和2年度93万円。令和3年度10月末で52万円。

問 津幡町のシグナスなどは広く民間活用している。

答 町の文化会館は大金をかけた割には収入が少ない。利用者が増える仕掛けやPR活動が必要だ。新図書館の議論もされているが、文化会館から図書館が無くなるとますます利用者が減少する。どのように考えているのか。

答 会館の利用促進に努めたい。



改修されたが利用促進が課題

どう充実を図るのか 特別保育事業

問 特別保育事業での816万9000円の増額要因は。

答 子育て中の親子が交流できる場の提供や育児相談等を行い、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、家庭を地域で支える取り組みである「地域子育て支援拠点事業」を実施する施設が1カ所増えたため。また、発達障害などの軽度の障害児保育を行う「健やかふれあい保育事業」の対象者が増えたことによる。



誠美幼稚園で遊ぶ園児たち

コロナ対策

保育士処遇改善臨時特例交付金

383万円

令和4年2月から収入の3%程度(月額9000円)引き上げを実施。私立保育園等7カ所の職員に対する給与の改善費用。

新型コロナウイルスまん延防止

支援金

450万円

県の要請に基づく営業時間短縮に協力した町内飲食店に対し交付する支援金。

対象事業者：90事業者

交付金額：1事業者あたり一律5万円

温浴施設等管理費 1000万円
(ほのぼの湯)サイクリングターミナル
管理費 1000万円

新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴い、減収が見込まれる指定管理者への運営支援金。

令和3年度累計額(管理委託料増額含む)

温浴施設 3400万円

サイクリングターミナル 3400万円



消防団員の報酬額を引き上げ

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

消防団員の処遇改善を図るため報酬額の引き上げを行う。
また、団員の定員を94人から99人に5人増員するなどの改正。

【現行】年額報酬

(単位:円)

団長(1)	120,000
副団長(2)	95,000
分団長(4)	75,000
副分団長(4)	55,000
部長(4)	48,000
班長(17)	44,000
団員(57)	41,000
機能別分団長(1)	36,000
機能別団員(4)	20,000

※()は定員数

【改正】年額報酬

(単位:円)

団長(1)	162,000
副団長(2)	102,000
分団長(4)	81,600
副分団長(4)	60,000
部長(4)	55,200
班長(17)	49,200
団員(62)	45,600
機能別分団長(1)	39,600
機能別団員(4)	22,800

※()は定員数

【現行】費用弁償

(単位:円)

災害	1回	3時間未満	2,500
		3時間以上	5,000
警戒	1回		2,500
訓練等	1回		2,000

【改正】出勤報酬

(単位:円)

災害	1日	4時間未満	4,000
		4時間以上	8,000
警戒	1日	4時間未満	3,500
		4時間以上	7,000
訓練等	1日		2,500

人事案件

固定資産評価審査委員会委員



もりした こうへい
森下 康平氏
(再任 鶴ヶ丘)

1月会議 1月21日

子育て世帯臨時特別給付金

2億3650万円

当初、国が示した5万円相当のクーポン券支給を現金給付とし、合計10万円を現金にて一括支給。

また、当初、国が示した年収960万円の所得制限は撤廃とした。

臨時特別給付金

2億6500万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、速やかに生活・くらしの支援を受けられるよう住民税非課税世帯に対し、臨時特別給付金を支給。

1世帯あたり10万円

総務産業 建設常任 委員会

内灘駅周辺整備事業基本構想 車両車庫を残して見直し

委員会に付託された、令和3年度補正予算及び令和4年度予算の審査を行った。その中で内灘駅周辺整備事業基本構想の見直しなどについて審査を行った。

問 内灘駅周辺整備事業基本構想の見直しとあるが、何を見直すのか。

答 現基本構想では、車両車庫を町外に移設して、現在の駅舎周辺を広く利用する計画であったが、移設場所がなく敷地内に残した形で、どのような整備ができるかを検討する。



限られた敷地内での再検討

◎中川 達 ○南 守雄 生田 勇人
磯貝 幸博 米田 一香

消防団員の増員

問 町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正で、5人増員が全て女性団員だが、所属と役割は。

答 団本部に所属し、火災予防普及啓発や防災訓練での応急手当の指導、大規模災害時には避難所等の後方支援を行う。一般建物火災への出動は考えていない。

デジタル推進室

問 新年度から企画課にデジタル推進室が設置されるが、その概要は。

答 DX推進計画の取り組みの検証、スーパーシティー構想、それ以外のデジタル化に関する国の事業計画の公募の検討、デジタル人材の育成などデジタル化の総合的な企画及び調整を想定している。

地域の一斉除雪

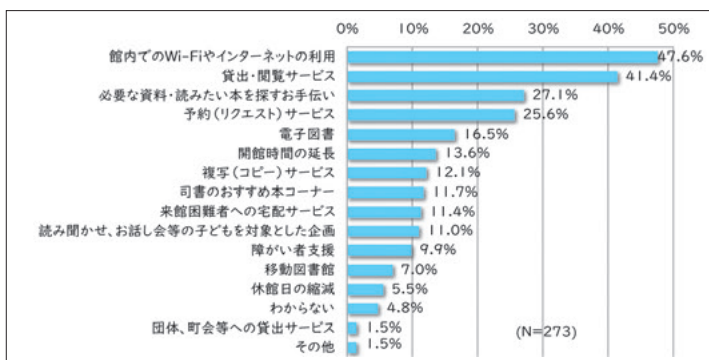
問 積雪量が地域で違う場合、地域限定で一斉除雪ができるか。

答 過去に北部地区のみ実施したが、地域限定の一斉除雪は難しい。町会や地域主体の除雪体制が可能か、今後の検討課題である。

文教福祉 常任 委員会

充実を求めるサービスは 新図書館アンケート結果

新しい図書館に関するアンケート調査結果の報告を受けた。今後はアンケート結果を参考に新図書館整備事業検討委員会で、議論を重ねていくとのことだった。また、プラッツうちなだの「うちなだタニタ健康いきいきクラブ」の終了や75歳の長寿祝券変更などの審査をした。



[アンケート調査の結果より一部抜粋]
新図書館で充実してほしいサービス

健康づくり推進事業

問 「うちなだタニタ健康いきいきクラブ」の予算がなくなっているが、新たな健康づくり推進事業が必要でないか。

答 それに替わる事業を検討する。

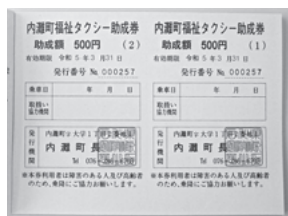
新長寿祝券等

問 これまでのコミュニティバス回数券5000円からどのように変わったのか。

答 コミュニティバス回数券1000円、内灘町商工会共通商品券2000円、ほのぼの湯入浴回数券2000円の合計5000円となった。

高齢者への福祉タクシー券は、1枚500円の額面となっているが、一部を100円券にし、使いやすくするべきだ。

問 今後検討する。



◎恩道正博 ○土屋克之 夷藤 満
北川悦子 七田満男 西尾雄次

内灘町公共施設管理公社特別委員会 中間報告②

新型コロナウイルスの影響による経営悪化の現状と今後の運営・方向性に関して議論するため、令和3年3月16日、委員会が設置された。

特別委員会は聞き取り調査を経て、計7回開催された。特に、所長からの職員へのパワハラ
の疑いに関して、第三者委員会が設置され、現在も調査中。

令和3年9月会議において委員会から町へ提言書を提出し、今回の委員会では、その提言書
に対して、回答があった。

提言に対する内灘町公共施設管理公社の対応について

①住民サービスの在り方を含む経営改善に関すること

1. 経営計画や事業計画は、経営コンサルタント等の有識者も交えて策定すべき。
今後は、コンサルタント等の判断を仰ぎながら、計画や経営改善につなげていきます。
2. 施設利用者からのアンケート等を参考に、サービスの向上を図り、迅速かつ誠意ある苦情対応を行うべき。なお、苦情等については、町へ報告し利用者にも周知すべき。
現在、各施設にご意見箱の設置やメール等で、利用者からの苦情等を受け付けて、速やかに誠意ある対応に心がけています。今後も苦情等に対しては、引き続き町と情報を共有し、施設内でのご意見の掲示や、町ホームページを活用させていただくなど、周知に努めるとともに、サービス向上につなげて参ります。
3. アフターコロナを見据え、各種団体などへ情報提供を行い、利用促進を図るべき。
今後も継続的にホームページ、広報掲載やチラシの配布等、周知を図り、町にも協力いただきながら、利用の促進に努めて参ります。
4. 経営面において管理公社に改善が見られない場合は、指定管理者の指定について、民間活力導入も含めたプロポーザル方式による公募を行うべき。
(町) 次期の指定管理の選定については、プロポーザル方式も含めて検討して参ります。

②管理公社の体質改善に関すること

1. 職員採用や人事、納入業者選定等に関しては、常に透明性・公平性を保つべき。
職員採用については、公募により幅広く人材の確保に努めます。また、納入業者の選定についても、複数の確認をとる等、透明性・公平性に努めて参ります。
2. 全従業員を対象とした研修（管理職研修、接遇研修、ハラスメント研修等）を定期的に行うべき。
令和3年度は、管理公社で全職員を対象にしたハラスメント研修を実施し、外部の接遇研修にも職員を参加させました。今後は、定期的に各種研修を実施していく予定です。
3. 職員（パート職員を除く）を、定期的に配置換えすべき。
担当替え等については、業務内容の専門性や役割分担も考慮しながら、実施する方向で、検討したいと考えております。
4. 働きやすい職場環境の実現のため、全職員を対象とした、ハラスメントなどの無記名アンケート調査を町が主体となり定期的に実施すべき。
町の指導のもと、職員が働きやすい職場環境の取り組みを進めて参ります。
5. 職員のパワハラ問題については、早急に第三者委員会において、調査・検証を行い、事実認定された場合は、厳正なる処分を求めるべき。
管理公社で第三者委員会を立ち上げ、これまでに9回、関係者からの意見聴取などがおこなわれました。現在は、委員長が結果報告書を取りまとめているところです。
今後は、弁護士の助言なども頂きながら、報告内容を理事会で確認し、厳正に対処して参ります。

③運営管理に対する町のかかわりと役員体制に関すること

1. 理事長や事務局長の責任や役割を明確にすべき。
理事長は、法人の代表として管理公社全体の責任を負うものであり、事務局長は、現場の運営に関する責任を負うものであります。
2. 管理公社役員の人選は、各種団体代表の充て職多用ではなく、企業経営経験者など広く民間からの起用も検討すべき。また、町としても監査役として関わりを持つこと。
次期の役員改選に向けて、民間からの起用も含めて検討します。
3. 町の退職職員の再雇用について、短期での雇用が職務遂行に大きく影響を及ぼすため、その期間については慎重に雇用計画を立て対応すべき。
町と協議して進めて参ります。

特別委員会の今後…パワハラ問題に関しては、未だ報告がされておらず第三者委員会の報告を求めている。

ロシアの軍事侵攻に抗議し、ウクライナからの完全撤退を求める決議案を全会一致で可決

即時無条件でロシア軍の完全撤退を求める決議

◎提出者 七田満男

○賛成議員 夷藤満 中川達 恩道正博

要旨

本年2月24日、ロシアはウクライナに対し大規模な軍事侵攻を開始した。これは明白な国際法違反、国連憲章違反の侵略戦争であり、平和を基調とする国際秩序を根底から揺るがす暴挙だ。

戦後間もない時期に先人たちによって繰り広げられた試射場接收反対闘争の歴史を有する内灘町は平和を希求する町民気質があり、その思いが脈々と息づき、また、受け継がれている土地柄でもある。こうしたことから内灘町議会は、速やかな平和の回復を願って、ウクライナ国民の平和をふみにじるロシアに対し強く抗議するとともに、ロシア軍の即時無条件での完全撤退を求めるよう強く要請する。

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
外務大臣、財務大臣、経済産業大臣、
国土交通大臣、防衛大臣、内閣官房長官

1月会議・3月会議審議議案と議員の採決状況

議案番号	議案名	議員名	議決結果	土屋克之	西尾雄次	米田一香	磯貝幸博	七田満男	生田勇人	恩道正博	北川悦子	夷藤満	清水文雄	南守雄	中川達
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて〔令和3年度内灘町一般会計補正予算(第5号)〕		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和3年度内灘町一般会計補正予算(第6号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和3年度内灘町下水道事業会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて〔令和3年度内灘町一般会計補正予算(第7号)〕		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和3年度内灘町一般会計補正予算(第8号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和3年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和3年度内灘町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和3年度内灘町介護保険特別会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和3年度内灘町水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和3年度内灘町下水道事業会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和4年度内灘町一般会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和4年度内灘町新エネルギー事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和4年度内灘町国民健康保険特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和4年度内灘町後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和4年度内灘町介護保険特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和4年度内灘町水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和4年度内灘町下水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	内灘町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第1号	即時無条件でロシア軍の完全撤退を求める決議		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、棄は議場に不在、欠は欠席、除は除斥、－は採決に加わらない

令和3年中に内灘町議会を傍聴された方は93人でした。

	1月会議	2月会議	3月会議	5月会議	6月会議	7月会議	9月会議	11月会議	12月会議	合計
令和3年	2人	－	19人	2人	22人	－	16人	3人	29人	93人
令和2年	－	－	6人	1人	24人	2人	64人	4人	25人	126人

令和3年中の町ホームページ議会へのアクセス件数は3828件でした。

町政も問う

4人が登壇

一般質問（3月3日）

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政の問題点・疑問点・課題などを執行機関に問うものです。

いそがい ゆきひろ
磯貝 幸博 10

- ・内灘町のホームページについて
 - ・GIGAスクール運営支援センターについて
- ほか2問

にしお ゆうじ
西尾 雄次 11

- ・デジタル化時代に対応した町施設の環境整備を図れ
- ・教育行政における民意反映の意思について問う

きたがわ えつこ
北川 悦子 12

- ・人口減少をどのようにとらえているのか
 - ・子育てに教育費負担が重すぎる
- ほか2問

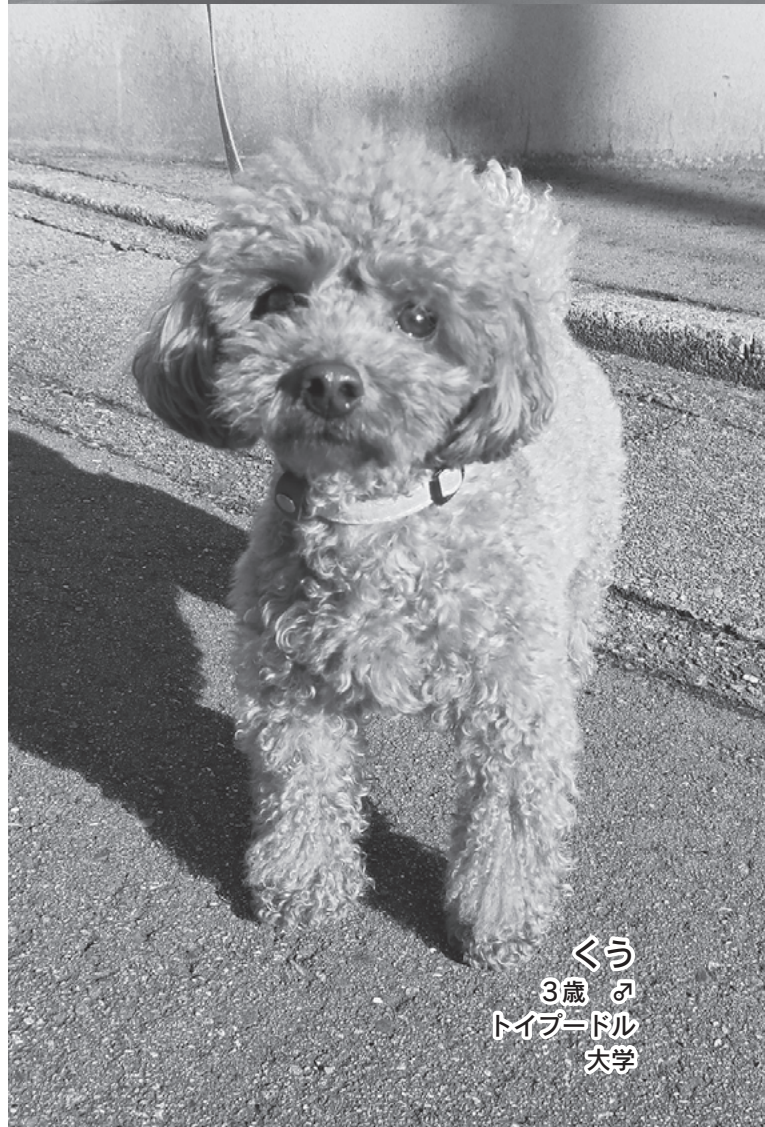
いくた はやと
生田 勇人 13

- ・避難行動要支援者の避難支援体制について
 - ・町遊休施設の点検管理と今後の利活用計画について
- ほか1問

題字 上野雅子さん（西荒屋）



キャンディー
11歳 ♀
パピヨン
大学



くう
3歳 ♂
トイプードル
大学



いそがい 幸博
磯貝 幸博

ホームページを改善・高機能化せよ

町長 AIチャットボットで対応の予定

一般質問

問 ホームページは紙媒体に比べ、より詳細で緊急性のある情報を伝えられ、行政サービスの向上と効率化を図るための重要なツールだ。リニューアルされた現在のホームページは、とても使いにくいため、町民ニーズに応えられるように改善し、役場に足を運ばなくても行政手続が可能になるよう機能強化を図れ。



ホームページが新しくなりました。でも…

答 ※DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画の策定を進める中で、ホームページの機能アップを進める。来年度は行政手続が可能となる電子申請の導入や※AIチャットボットによる住民からの問い合わせの対応などを予定している。



オンライン授業 生徒のタブレット画面

学校のオンライン授業

問 国の補助事業である「GIGAスクール運営支援センター整備事業」は、県内で不足している※ICT支援員と積極的に取り組む企業とのマッチングを全国的に行うもので、自治体独自で運営する場合と周辺自治体が協力して行うものがあり、運営手法は各自治体で判断できる。町はどのように考えていくのか。

答 タブレット端末の県内共同調達により、端末不具合や活用方法の問いに無償の窓口対応サービスが含まれ、授業支援ソフトも無償サポートを受けられる。

問 河北斎場へのアクセス道路を安全のため拡幅せよ。

答 北部開発促進協議会における圃場整備事業にあわせて検討する。

その他の質問

問 地域おこし協力隊員を複数名で採用せよ。

答 複数名の隊員募集は、慎重に検討していく。

※DX（デジタルトランスフォーメーション） 情報通信技術の活用で住民サービスの向上と行政運営の効率化を図る。

※AIチャットボット 「チャット（会話）」をロボットが代行してくれるプログラム。

※ICT支援員 ICTとは通信技術を使って、人とインターネット、人と人が繋がる技術のこと。そのICTを活用し、教員をサポートする外部人材。



にし お ゆう じ
西尾 雄次

文化会館等のWi-Fi環境の整備を 他の町施設も含め検討 町長

一般質問



Wi-Fi環境整備で充実した学びの場に

問 文化会館の会議室は日本語教室などに利用され、町内在住の外国人と町民の国際親善にも役立っている。しかし、社会のデジタル化が進展したことからWi-Fi環境が整っていない施設ではテキストのペーパーレス化で使いづらくなっている。文化会館に限らず、公民館や体育施設など町施設の積極的なWi-Fi環境整備を進めるべきだ。

答 デジタル環境の充実には、施設利用形態の拡大や学習環境の拡充など、利用者のサービス向上につながる重要な方法の一つと考えている。文化のまち、生涯学習推進のまちを標榜している内灘町として、今後、文化会館のWi-Fi環境整備を検討したいと考えている。

また、その他の町施設についても同様に検討していきたい。

教育行政への民意反映

問 令和2年2月の新型コロナウイルス感染症での全町一斉休校措置では、町はその決定を町校長会にのみ諮^{はか}って行った。しかし、新型コロナウイルス感染症での休校措置のように教育と児童生徒の健康福祉に関わる事態が生じた場合には、法律に定められた「※総合教育会議」を開催し、教育委員という民意を汲んで決定すべきではなかったのか。

答 全国一斉休業は、文科省から令和2年2月28日付「新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業について」で要請があった。今後は、こうした事実も含め総合教育会議の開催を判断し、教育と健康福祉にまたがる政策を議論し、教育施策を決定したいと考えている。



教育委員会の定例会議風景

※「総合教育会議」

2014年に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正されて新たに設けられたもので、地方公共団体の長と教育委員会が教育政策について協議・調整を図るための会議体。

人口減少への取り組みは

町長 住環境と子育て環境の充実を図る



きたがわ えつこ
北川 悦子

一般質問

問 町は人口推移をどのように捉えているのか。

答 2015年国勢調査の人口をピークに2020年は2万6574人となり、前回から413人の減少となった。

一方、世帯数は、前回1万446世帯、今回が1万802世帯と主に単身世帯の増加や核家族化の増加傾向が続いている。また、高齢化率は、前回の24%から今回27%に増加。今回の人口減少は大変危惧している。

問 今後の取り組みは。

答 令和4年度からマイホーム取得奨励金、三世代ファミリー同居・近居促進事業補助金で中古住宅の購入を補助対象に追加する。



願う人口増 住宅建設が進む白帆台



健やかに育って

子育て支援

問 小中学校に3人以上いる児童生徒の給食費を無料とした場合と全児童生徒を無料とした場合の助成額を問う。

憲法では義務教育は無償とされ、全児童生徒の給食費は本来なら無料とすべきだ。

答 多子世帯の子供全員を無料とした場合は約1700万円、全児童生徒を無料とした場合は約1億2200万円となる。

なお、給食費の無料化は実施する考えはない。

問 令和4年4月より、国民健康保険税の未就学児の均等割保険料の5割が公費負担となる。町独自で18歳まで5割負担にせよ。

答 必要額は約580万円かかるので実施する考えはない。

その他の質問

問 中学校の女子トイレの個室に生理用品を試験的に配置せよ。

答 今後も保健室で配布し、トイレへの配置は考えてない。

問 公共施設の案内看板が見えにくい。点検が必要か。

答 設置後30年以上経過しており、計画的に改修中。

問 道路の白線、「止まれ」などの表示が消えていて危険。

答 路面標示は、現状状況を確認の上、優先度を考慮し町で復旧している。



生田 勇人

消防分団へ要支援者名簿を 提供に向け検討 町長

一般質問



災害に備え訓練に励む内灘町消防団

問 町避難行動要支援者避難支援計画で毎年更新した情報を速やかに関係機関に提供しているのか。

答 個人情報提供の同意を得られている要支援者名簿は、速やかに関係機関へ提供している。

問 名簿の提供先として記載されている消防部局の範囲に消防団や消防分団は含まれているのか。

答 災害時における消防団活動の観点からみて有益と考え、今後の提供に向けて検討したい。

答 現在、消防本部のみに同意者名簿を提供しており、消防団や消防分団は含まれていない。

問 各消防分団へ名簿を備え、さらなる迅速な避難行動への体制を構築し、二次災害の防止を図れ。

町遊休施設

問 遊休施設の建物や建物以外の附属物、敷地などへの定期的な点検調査を行っているのか。

廃墟のようなたたずまいを呈しているものもあり、構造や内部に関する点検管理体制の構築を求める。

また、再利用できる施設と老朽化が著しく再利用が困難である施設の活用や解体しての跡地利用も判断すべきだ。



適切な管理で利活用の促進を
(旧宮坂学童保育クラブ)

答 町内にある町遊休施設(旧国家公務員宿舎、旧緑台公民館、旧消防署旧宮坂学童保育クラブ)の点検調査は、現在適宜に敷地内を含め、目視により点検している。

今後は定期的に点検を実施し、施設の維持管理に努めたい。

また、今後の方針は、取り壊し・売却等も視野に適切に判断していく。

その他の質問

問 県道松任宇ノ気線の消雪は全区間整備に向け、切れ目のない事業継続が必要だ。今後の見通しは。

答 県より、引き続き残区間の消雪整備を進める回答があった。今後も早期全線整備を要望する。

追跡

ありゃ～
どうなったがいね～

奨学金返済支援制度を 導入せよ

貸与型奨学金の返済は、社会人になってから収入減などで大変に厳しい。若者のUターン促進と定住などを条件に、利用者の負担軽減に向けた奨学金返還支援制度を導入する考えは。

令和3年9月

土屋 克之

答 弁

前向きに検討する

自治体が実施する返済支援制度は、国の特別交付税措置もあり、また若者のUターン就職や定住促進が期待できる。制度の導入に前向きに検討する。

その後

令和4年度 奨学金返還支援補助金制度を導入

対象者は日本学生支援機構の貸与型奨学金を利用して大学等を卒業後、Uターンし町内に定住して、県内に就職した方等。補助額は1年間に返還した奨学金の2/3、最大10万円、うち20%は商工会商品券。期間は5年間（最大50万円）。



若者の定住促進

健診・検診事業の拡充で 予防事業の充実を

内視鏡での胃がん検診やヘリカルCTでの肺がん検診の導入で、早期発見に努めよ。ヤング健診は集団健診のほかに個別健診を、また歯周病検診の対象年齢拡充及び聴力と眼科検診の導入を。

平成30年3月・12月

米田 一香

答 弁

前向きに検討する

内視鏡での胃がん検診やヘリカルCTを導入した肺がん検診は、ガン早期発見に従来のレントゲン検査に比較して有効と認識している。金沢医科大学病院や関係医療機関と協議し前向きに検討する。

その後

令和元年度 町の胃がん検診に内視鏡検査を導入

金沢医科大学病院のほか、町外で検診の要件を満たす医療機関で実施。対象者は51歳～75歳の奇数年齢の方で、自己負担1700円で内視鏡検査が受けられます。



早期発見で適切な治療につなぐ

政治参加の第一歩 内灘高校生が議会傍聴



内灘高等学校の生徒会1・2年生の9人は、選挙権年齢が引き下げられたことから主権者教育の一環として議会のしくみを学ぶため、3月3日に3月会議の一般質問を傍聴しました。生徒たちは、議場での質問のやりとりを真剣にメモをとりながら聞いていました。

傍聴したのは、磯貝議員と西尾議員の2人の質問でした。傍聴後の生徒のワークシートから、感想などを紹介します。

〔興味のある質問から〕

・内灘高校ではスクリーンを使った授業を行っています。町でのデジタル化はどのようなものか関心があります。

〔感想から〕

・難しい言葉が多くて分からないこともあったけど、議員の皆さんは町民のことを考え、行政の問題点や改善点を指摘していました。行政と議会の皆さんにもっと町を良くしてほしいと思いました。

・予想していたよりも張り詰めた空気感で緊張しました。

・今日学んだことを生徒会活動や普段の生活でも活かしたいと思いました。

・自分で思ったことをしっかりと言葉にできるように人間になりたいと議会を傍聴して思いました。

〔傍聴の前と後から〕

・自分の生活とはかけ離れたものと思っていたんですが、身近なことが議論されているのだから驚きました。

傍聴後にたずねました
18歳になったら選挙に行きますか？全員が必ず行くと回答

・2月に模擬選挙が行われ、選挙の意義や制度を学び体験しました。

・政治は分からないことでもあるのでもっと参加して知りたいです。

・大切な1票は町を良くする人に投票します。

生徒一人一人の意見は多様で素晴らしい考えでした。

主権者として進んで選挙に行きたいなど、権利と義務を感じる発言でした。

議会を傍聴しませんか

6月会議の審議日程は **7日(火)～15日(水)**です。

一般質問は **9日・10日 午前10時～**

※質問する議員の人数によって10日は開かれないことがあります。

感染症対策のため、定員は32名です。

役場庁舎3階エレベーター横で受付してください。

傍聴時はマスク着用・手指消毒・検温にご協力ください。

お問い合わせ 議会事務局
TEL 076-286-6715

議会事務局新体制

4月の人事異動により、新メンバーを迎えスタートしました。

川岸 智恵 会計年度任用職員

よろしくお願いします。



突撃!

街かどインタビュー

私が町長になったら

町の団体シリーズ⑮

内灘高等学校生徒会の議会傍聴の後日、改めて3月23日、学校会議室で生徒会の皆さんにインタビューしました。



◆内灘高校の特色を教えてください。

(樋さん) 本校には運動部、文化部、同好会と16の部活動があり皆がやりたいことに挑戦しています。授業は「内灘ベーシック」という科目があり基礎を確認しながら勉強できます。行事では「内高祭」「内灘万博」など、全校生徒で取り組み発表するのがお互いに良い刺激になり



現代版目安箱



◆生徒会役員の決め方は。(石川さん) 立候補制で全生徒の前で生徒会活動を熱く訴え、その後、投票で選ばれます。

◆生徒会の活動内容は。(藏田さん) 学校に購買がないのでパン販売を企画しました。また、生徒の学校に対する意見を先生や生徒に伝える「意見BOX」を取り入れました。

ます。先生と生徒の距離も近く、勉強のこと悩みなど何でも話せて楽しいです。

◆町の良いところ、直してほしいところ。

(全員) サンセットブリッジから望む海と河北潟沿いに咲く桜はすごくきれいで心が癒やされます。地域とのつながりが深く、明るく挨拶を返してくれます。

静かなところが魅力ですが、坂道が多くて交通が不便。特に北部地区は街灯が少ないので増やしてほしい。

◆将来町長になった君たちの公約は?

(中川さん) 少子高齢化でお年寄りが増えています。歩きやすい歩道整備など高齢者が住みよい町づくりを目指す。

(高橋さん・石平さん・宮本さん) 子育て世帯や若者夫婦が進んで住みたいと思う町にしたい。その一つに子どもの成長に必要な公園の設備を充実する。(石川さん) 海岸のゴミをなくし、きれいな砂浜にする。町民の意見を聞き、

問題があれば解決に取り組みます。

(南さん・水瀧さん) 若い世代と子どもが住みやすい町。子どもたちが遊べる遊園地などが多い町にしたい。



(藏田さん) お年寄り、子どもと一方に偏らない、みんなが住みよい環境をつくりたい。

◆高校生の皆さんにも社会・政治への関心と自分自身の考えを堂々と表現・主張してほしいと思います。生徒会の皆さんありがとうございました。

インタビュー

七田 満男

編集後記

ロシアのウクライナ侵攻から約2カ月。ロシア軍は子ども、女性らが避難していた施設を含む病院などを無差別に爆撃するなど民間人への攻撃は戦争犯罪で許されるものではありません。内灘町議会も「即時無条件でロシア軍の完全撤退を求める決議」を全会一致で可決しました。

日本も国際社会と連帯して一刻でも早くこの状況を打開し、ウクライナを含む世界の紛争地域が一日でも早い平和的な解決を望むものです。

新1年生の真新しいランドセルを背負い登校する姿を見ると、あらためて平和の大切さと子どもたちへの未来に向けた町づくりがいかに重要であることを認識しました。

(恩道 正博)

広報対策特別委員会

委員長	土屋 克之
副委員長	北川 悦子
委員	恩道 正博
委員	七田 満男
委員	西尾 雄次